わかさ 社協だより

vol.24

2012年
2月23日発行

シリーズ 絆を育む 伝統行事

『きつねがり』何ともユニークな名前ですが、これはいわゆる『戸祝い』の行事。若狭町内ではほかにもいろんな集落で同じような習わしで行われているようです。参加する子どもたちが、無病息災や五穀豊穣を祈願しながら家々を回る正月の伝統行事です。

1月14日（土）、神子集落でも毎年恒例のきつねがりが行われました。伝統行事に詳しい中西和夫さんに「なぜ、きつねがりというのですか？」と訊ねると・・・。「神子では『きつねがり』がなまって『きっちゃがり』と言うている。正月明け、神さんが帰るのにきつねが邪魔をするから追い払うような意味があるらしい」と話して下さいました。昔は子どもたちが鐘と太鼓ではやしながら愛宕さんをまつる裏山を回り、集落に下がってきて祝言を唱えながら各戸を回ったそうです。どんなに雪が深くても山道を歩いて行ったということです。(現在は裏山までは行かず、お寺や神社をめぐり、集落内を歩くように変わってきたそうです。) 今年は4人の小中学生と付き添いの大人の方が参加されました。

♪きっちゃがりのすしは　七桶八桶　八桶にたらんとってオイオイ泣くわいの　ドンドンドン　カンカンカン

♪今年の年はめでたい年で　背戸には背戸ぐら　角には角ぐら　オチャチャリ　チャリヨ　ドンドンドン　カンカンカン

雪交じりの冷たい雨の中を大きな歌声と太鼓、鐘を鳴らし集落内を歩いて回りました。歌声が聞こえてくると、玄関や窓を開けて一行を見送る集落の方の姿も見られました。途中、神社まで行くと神社の周りを3周めぐり、太鼓のバイを背後の山に供える、という習わしも子どもたちは付き添いの方に教わりながらしていました。また、中西さんは「神子は季節ごとに昔からの行事を大切にしている。今は若い世代にも伝わっているが、今後は子どもも減ってきているのでわからん。伝統を守るというのは難しい・・・」と話されました。けれども、参加した子どもたちは「毎年のことやからせなあかんと思っている」「お年玉がもらえるから嬉しい」と笑顔で話してくれたので、その姿が微笑ましく、頼もしく感じました。

きらやま剣道教室

きらやま剣道教室には、約４０年前の創立当時から「私達は剣道によって礼儀を正しくし、両親に感謝し、先生を敬い、剣道少年としての誇りをもって正しい道を歩いて、世の中のために役立つようがんばります。」という誓いの言葉があり、稽古前に全員で唱和し、恩恵に対する感謝や他に対する尊敬の念を新たにして、全員が一生懸命稽古に励んでいます。

年間を通して公式戦に出場し、稽古の成果を試すとともに、年度末には年間の稽古に対して皆勤賞を授与し継続しやり遂げることの大切さを実感できるようにしています。また、これからの季節は寒稽古に取り組み心身を鍛えることで、子どもたちに一層の成長がみられる時期であり、指導者一同、成長を楽しみにしています。

「剣道は、競技でもあり、試合に勝つことは大事なことですが、同時に剣道を継続することにより､礼儀、思いやりおよび感謝の心を養い、社会に出ても役立つ人を育てることが何よりも大きな目標です。」と意気込みを語って下さいました。

登録会員　１９人
指 導 者　代表　小堀 友廣　他９名
稽 古 日　毎週月・水曜日
　　午後７時～８時３０分
稽古場所　三方小学校体育館
主な試合　県少年剣道練成大会、嶺南剣道大会、全国スポーツ少年団剣道交流大会福井県予選会、少年剣道敦賀大会、若狭町少年剣道大会、きらやま剣道教室親子剣道大会

ふれあいネットワーク 社会福祉法人 若狭町社会福祉協議会

〒919-1541　福井県三方上中郡若狭町市場18-18　TEL0770-62-9005　FAX0770-62-1725
URL　http://www.w-shakyo.or.jp　E-mail　honbu@w-shakyo.or.jp

特集　赤い羽根共同募金運動実績報告

表紙：きらやま剣道教室のみなさん

皆さまの温かい善意とご協力ありがとうございました

１０月１日から全国一斉に「じぶんの町を良くするしくみ」というキャッチフレーズで展開した赤い羽根共同募金および、歳末たすけあい募金では、たくさんの皆さまから温かい善意が寄せられました。

今後とも、共同募金に一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

募金総額　4,752,522円

一般募金　3,243,558円

歳末募金　1,508,964円

各集落での袋募金以外でお預かりいたしました募金は以下のとおりです。

（敬称略・順不同）

【企業・医療機関・学校等】
旭木材工業㈱
居酒屋じろう
石田モータース
浦見川住宅産業㈱
えびす荘
大阪プラント㈱
大島ドライブイン
大塚自動車工業㈲
小浜ヤンマー㈱
嘉平衛
上中ガス㈱
上中石油㈱
㈱井ノ口電気
㈱エコファームみかた
㈱奥村組
㈱おたべ
㈱光洋
㈱武笠
㈱武田設備
㈱徳山組
㈱日本管財環境サービス
㈱西野土木
㈱福梅
㈱前田産業
㈱ミヤギ
㈱ラボ
㈱若狭松葉
かみなか農楽舎㈲
貴御電設㈲
久保田工業㈱
桑原組㈱上中営業所
五井伴石油店
大和コンクリート工業㈱三方工場
立井商店
タニグチ㈱三方営業所
デンヨー㈱福井工場
鳥浜酒造㈱
西田梅加工場
日本料理いち福
飛喜丸
福井ヤクルト販売㈱嶺南営業所
福邦銀行㈱
ファミリーマート上中三宅店
三方運輸㈱
三方建材㈱
三方ショッピングセンターレピア
三方林材㈱
㈲今井技研
㈲今井塗装
㈲上野モータース
㈲榎本自動車
㈲くるま屋
㈲小西瓦工業
㈲五湖自動車商会
㈲庄司
㈲田中産業
㈲町栄電気工業所
㈲鳥居建築
㈲中村モータース
㈲野村工業
㈲野村石油店
㈲桧鼻モータース
㈲藤川設備
㈲三方五湖環境
㈲みしば
㈲水江レンタカー
㈲三田電子
㈲吉村石油店
レインボー観光自動車㈱
若狭運輸㈱
若狭日清工業
和田モータース
加藤医院
関根医院
千葉医院
中村歯科医院
山本こども診療所
医療法人嶺南病院
㈶熊谷福祉財団
特別養護老人ホーム松寿苑
Cネットふくい若狭事業所
老人保健施設ゆなみ
れいなん森林組合
三方五湖農業協同組合
若狭農業協同組合
若狭三方五湖観光協会
わかさ東商工会
海山観光組合
海山漁業協同組合
小川観光組合
小川大敷網組合
世久見観光組合
世久見定置網組合
食見観光組合
鳥浜漁業協同組合
常神観光組合
常神須崎定置網組合
神子観光組合
神子定置網組合
遊子観光組合
若狭三方漁業協同組合
若狭町ゴルフ協会
すまいる会
円成寺佛教婦人会
瓜生 長源院梅花講一同
下野木地蔵堂賽銭
天徳寺壮年会
天徳寺いずみ会
三方中学校
三方中学校岬分校
梅の里小学校
野木小学校
三方小学校
岬小学校
明倫小学校
三宅小学校
梅の里保育園
【その他】
ハート＆アートフェスタ
フリーマーケット出店料寄付
アートでハート展売上金
【街頭募金・募金箱】
PLANT-2街頭募金
レピア街頭募金
ハート＆アートフェスタ２０１１街頭募金
Cネットふくい若狭事業所街頭募金
梅の里会館募金箱
加藤医院募金箱
上中病院募金箱
関根医院募金箱
千葉医院募金箱
とむらクリニック募金箱
中村歯科募金箱
レイクヒルズ美方病院募金箱
嶺南病院募金箱
松寿苑募金箱
PLANT-2上中店募金箱
レピア募金箱
わかさ東商工会上中支所募金箱
若狭三方五湖観光協会募金箱
三方庁舎募金箱
上中庁舎募金箱
パレア若狭募金箱
いずみ事業所募金箱
五湖の郷事業所募金箱
ほたる熊川宿募金箱
五湖の郷秋祭り募金箱
福祉懇談会フォローアップ研修会募金箱
【個人】
上中病院名誉院長　芦田　務
上中病院長　岡本敏幸
上中病院医長　長谷健司
上中病院歯科医　松木宏篤
上中中学校長　吉田淳夫
三方中学校長　内藤譲治
みそみ小学校長　上野庄一
明倫小学校長　上田和義
三方小学校長　吉村義美
気山小学校長　大谷甚蔵
梅の里小学校長　下南　貢
岬小学校長　川瀬新一
鳥羽小学校長　島津静夫
瓜生小学校長　松宮高宏
熊川小学校長　山田政孝
三宅小学校長　濱田　隆
野木小学校長　湯浅邦夫
福島　三郎
松宮　政枝
小林　吉三
長谷　英和
木下　行男
和多田　保
匿名×28名
民生委員児童委員協議会（高齢者部会・児童部会・障害者部会）
若狭町社会福祉協議会役職員一同

歳末たすけあい助成金事業報告

今年度、皆さまから寄せられた募金を活用してこのような事業を実施しました。

ふれあいの集い（障がい者交流会）
助成額：436,979円

１２月４日（日）地域福祉センター泉にて「ふれあいの集い」が開催されました。今回は『障がい者雇用についての理解、促進』をテーマに、障がい者の就労に関する講演や、就労相談コーナーも開設し実施しました。

【参加者】
１２９名

ひとり暮らし高齢者交流会
助成額：414,100円

歳末生花贈呈事業
助成額：144,900円

１２月１２日（月）と１４日（水）にひとり暮らし高齢者を対象とした交流会を行いました。今回は三方地域６０名、上中地域５３名の参加があり、日頃なかなか会うことのできない方とお話され、終始にぎやかな時間を過ごされていました。また、12月26日（月）には各集落の福祉委員さんより、この交流会に参加出来なかったひとり暮らし高齢者（１３８名）へ生花を配布させていただきました。

配食サービス利用者たすけあい事業
助成額：37,000円

今年度から新たな事業として、食事を自分で作ることが困難な方を対象とした、配食サービス（食の自立支援事業、まごころ給食サービス）利用者３７名へ、お正月用のおせち料理を配布しました。

この取り組みは、日頃配食サービスに係わっていただいているボランティアさんからの提案で実施したもので、大晦日の夕方に、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯等へ、手作りしたお節料理をお届けしました。受け取った高齢者のみなさんは、思わぬごちそうに大変喜んでおられました。

障がい児クリスマス会
助成額：65,796円

１２月１８日（日）地域福祉センター泉にて、障がいを持った子どもたちとその家族を対象に、クリスマス会を開催しました。当日は２０名の方が参加され楽しい時間を過ごされました。

介護者交流会
助成額：70,000円

２月１１日（土）に虹岳島荘にて、在宅で介護をされている方を対象に交流会を開催しました。当日は自分でできるマッサージの仕方など楽しく学びました。

昨年度皆さまから寄せられた赤い羽根共同募金の地域助成金を活用して今年度実施した事業は以下のとおりです。

※今年度の募金は来年度の助成金として活用されます。

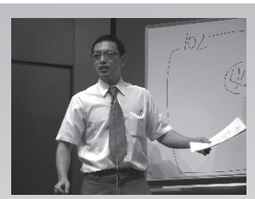
福祉団体等への助成
助成額：880,000円

私たちの地域を少しでも良くしようとがんばっている団体や学校、集落が行う福祉事業に対して公開審査にて審査し助成しました。【助成団体】１３団体

小地域福祉活動の推進 ※
助成額：500,000円

モデル事業として指定した６集落に活動のための費用として助成しました。

小地域福祉活動の推進 ※
助成額：180,000円



７月３０日（日）パレア若狭音楽ホールにて、小地域福祉活動推進セミナー「広がるご近所福祉」を開催。NHK制作局の黒川 敬氏をお招きし「難問解決！ご近所の底力」の番組映像を交えながら、小地域福祉活動の意義や活動のヒントについて講演いただきました。当日は、福祉委員をはじめとする福祉関係者や区役員のみなさんなどたくさんの方々が熱心にお話しを聴いておられました。

【参加者数】１７０名

ボランティア活動の推進 ※
助成額：29,777円

9月最終日曜日「ボランティアの日」に「被災地へみんなの思いを届けよう！」と題したボランティア体験を行いました。当日は３つの会場合わせて９３名の方が参加し、一人ひとりの想いが詰まった支援物資を手作りしました。

広報啓発活動 ※
助成額：348,810円

パンフレットや本誌「社協だより」等の地域福祉活動の広報活動にかかる費用の一部に活用しました。

まごころ給食サービス ※
助成額：214,273円

ボランティアさんに配達をご協力いただき、お昼のお弁当配達をする「まごころ給食サービス」にかかる費用の一部に活用しました。

アートでハート展の開催
助成額：188,523円

嶺南地方にゆかりのある著名作家によるチャリティを実施し、収益金は全額共同募金寄付金としました。

【開催日・出展作家】１０月８日～２３日　３１名

※付の事業は、共同募金地域助成金以外の財源もあわせて活用し事業を実施しております。事業ごとの助成額は、共同募金地域助成金のみの助成額を記載しております。

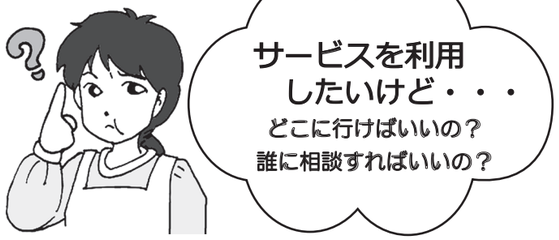
教えて！！

外出支援サービスのあれこれ

外出支援サービスって？

外出支援サービスとは、日頃車いすやストレッチャーを使用しており、公共交通機関の利用が極めて困難で医療機関への通院が難しい高齢者や障がいのある方を対象に、ご自宅から目的地（医療機関）まで送迎を行うサービスです。

このサービスは若狭町からの委託を受け、若狭町社会福祉協議会が行っています。



外出支援サービスを利用するまでの流れ

利用申請書を記入し若狭町役場福祉課へ提出

↓

外出支援サービス利用の認可

↓

外出支援サービス利用

利用料金は??

利用距離（往復距離）	利用料金
20km未満	500円
20km以上40km未満	1,000円
40km以上60km未満	1,500円
60km以上80km未満	2,000円
80km以上100km未満	2,500円
100km以上120km未満	3,000円

※ ただし、条件によっては、上記料金の2倍になる場合があります。

【利用時間】

8：30～17：00

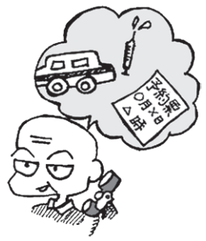
月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）

【実施地域】町内および小浜市～敦賀市の医療機関

認可がおりたら･･･利用予約は??

ご予約は、若狭町社協へご連絡ください。お住まいの地域によって、予約受付場所が異なりますので、ご注意ください。

担当職員が利用希望日や時間をお聞きし調整します（ご希望に添えないときもあります）。



利用当日は??

利用される当日は、希望された時間にご自宅までお伺いします。車いすやストレッチャーもありますので、必要な場合は予約時にお気軽にお申しつけください。

また診察等が終わり帰る際は、利用予約をした事業所にご連絡ください。お迎えに行きます。

お問い合わせ先

☆利用予約は…若狭町社会福祉協議会へ

上中地域の方

パレア若狭事業所　0770-62-9005

三方地域の方

五湖の郷事業所　0770-46-1212

☆申請や制度について

若狭町役場福祉課　0770-62-2703

※ 詳細につきましては、各お問い合わせ先まで、お気軽にお尋ねください。

3分でわかる介護 Vol.17

3分でわかる介護は、できるだけ家庭での介護負担を軽減できればと思いシリーズ化しています。

薬の飲み方編

年を取るとどうしてもたくさんの病気を患い、飲む薬の量も増えていきます。

体内での処理能力が落ちたり、また、飲み合わせの悪い薬が増えたりすることが原因で、薬による副作用がおこります。

体調不良の訴えがあった場合、新しく処方された薬がないかなど、副作用を疑うことも必要です。

なるほど

お薬手帳の活用

「お薬手帳」の活用がおすすめです。処方された薬の記録を残すことで、複数の病院やそれぞれの科から処方された薬が重複していないか、また飲み合わせが悪くないか等、確認してもらうことができます。

お持ちの方は、受診の際には忘れず持参しましょう。お持ちでない方は、調剤薬局で無料でもらえます。

薬を飲みやすくする工夫

薬袋から、何種類ものシートを取り出し、自分で決められた数だけ飲むのは大変です。

薬の数が多くて困るときは、一包化してもらいましょう。錠剤が苦手な方は、粉砕してもらうこともできます。

また、嚥下機能が衰え、起き上がった姿勢でも薬の飲みこみが難しい場合には、薬を飲む前に口を少量の水で湿らせるなどの方法もあります。

飲み忘れをなくすために…

飲み忘れをなくす対策として

1．食事と一緒に薬を出しておく

2．ピルケースを用意する

3．服薬カレンダーを利用する

などがあります。

時々「やってみる」では、かえって間違えやすくなってしまいます。毎回同じ方法で服薬管理をしてください。

また、認知症のある高齢者の場合は、ご家族の確認をおすすめします。

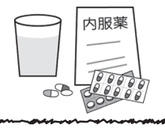
副作用の防止

医師から、飲み続けることが必要と言われた薬以外は、必要な期間で中止することが副作用の防止につながります。

また、一日複数回の服薬は、飲みすぎや飲み忘れの原因になるので、[朝だけ][朝夕のみ]など、単純な処方にしてもらうと間違いも減るでしょう。

知っ得　薬の原則　３Ｓ

- small　少量
- short　短期間
- simple　単純



■モデル集落を募集しています！！

若狭町社協では、小地域福祉活動推進モデル事業でのモデル集落を募集しています。

この事業は自分たちの身近な生活の問題を集落の課題として取り上げ、自分達で良くしていこうとする活動を応援するための事業です。

今回、来年度（平成24年4月）から3年間取り組んでいただける集落を募集しています。

たくさんの申請をお待ちしております。

助 成 金：単年度ごとに10万円（3年間）
申請期限：平成24年3月16日（金）

■お問い合わせ先
若狭町社会福祉協議会　パレア若狭事業所
TEL：0770-62-9005　担当：内藤

■ボランティア募集

・レクリエーションボランティア

五湖の郷障がいデイサービスでは、利用者の麻雀の相手をしてくださるボランティアを募集しています。お気軽に下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先　若狭町社会福祉協議会　五湖の郷事業所
TEL：0770-46-1212　担当：吉田

・着脱ボランティア

デイサービスセンターいずみとデイサービスセンター五湖の郷では、 利用者さんの着脱介助のお手伝いをしてくださるボランティアを募集しています。お気軽に下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ先　若狭町社会福祉協議会　いずみ事業所
TEL：0770-45-2837　担当：西川
若狭町社会福祉協議会　五湖の郷事業所
TEL：0770-46-1212　担当：藤井

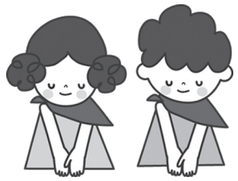
■ご協力ありがとうございました

今年度も社協会費や共同募金運動にご協力いただき、ありがとうございました。

若狭町社協では、現在、社協会費や共同募金の取りまとめを各集落の福祉委員さんへお願いしております。

福祉委員は、各集落の区長さんの推薦に基づいて社協会長より委嘱させていただいております。そのため、地域福祉活動の重要な財源である社協会費や共同募金の取りまとめを、今年度より福祉委員さんへお願いさせていただくこととなりました。

今後も、若狭町社協が推進しております地域福祉活動に一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



被災地の子どもたちのために…
～届け！私たちの想い～

12月に三方小学校のみなさんより「被災地へ送り役立ててほしい」と文房具の寄付をいただきました。これらは三方小学校の児童会のメンバーが中心となり全校児童に呼びかけ、集めたものだそうです。

寄付していただいた文房具は、陸前高田市内で学習支援を通して子どもたちの心のケアを行っている「P@CT」（パクト）という団体へ送らせていただきました。この団体を通して陸前高田市の子どもたちに配られます。

心のこもったご寄付をありがとうございました。

このように支援物資を送りたいという方がいらっしゃいましたら、若狭町社協までご連絡ください。

エコキャップ回収へのご協力、ありがとうございます！

エコキャップ回収運動とはペットボトルのキャップを集め、リサイクルに出し、そのお金（収益）で世界の子どもたちにワクチンを提供する運動です。

若狭町社協でも、平成21年度から「ボランティアの日」をきっかけにこの運動を推進してきました。今でも、各小中学校・公民館・企業、個人で持って来られる方など多くの方にご協力いただいております。現在、集まったエコキャップの総数は587,160個、ワクチン数に換算すると734人分にもなります。

引き続き、若狭町社協では各事業所に回収ボックスを設置しておりますので、お気軽にご持参ください。

やさしさをありがとうございました

平成23年11月21日から平成24年1月20日までに「社会福祉事業に役立てて下さい」と下記の方々よりご寄付をいただきました。

（敬称略・順不同）

福祉基金

田井野　赤尾　仁　200,000円	三方地区明るい社会づくり推進協議会　100,000円	匿　名　100,000円
北前川　扇谷　隆司　200,000円		匿　名　50,000円
		匿　名　12,825円

物品預託

美浜町佐田　梅田　好枝　介護用品	若狭町すまいる会　タオル	匿　名　介護用品
ＪＡ三方五湖女性部　ティッシュ	匿　名　介護用品	匿　名　介護用品

国際ソロプチミスト敦賀様より

このたび、社会福祉事業に役立ててほしいとパルスオキシメーター―2台と、シルバーカー2台を寄贈いただきました。

パルスオキシメーター―は訪問看護ステーション美方にて、シルバーカーはデイサービスいずみにて、使用させていただきます。

預託や寄付いただいた物品は、地域や若狭町社会福祉協議会にて有効に使わせていただきます。上記以外にも多くの方々より、使用済み切手やエコキャップ等のご寄付をいただきました。

助成金情報

・西友 / ウォルマート・ジャパン　2012年度 社会貢献活動助成

【内　　容】
①地域活性化、防災、教育、福祉、環境保全等の具体的なニーズに対応した活動
②助成の経済的自立支援
③食品寄付活動
④環境活動

【助成総額】2,000万円
【助成金額】1案件あたり最大1,300万円
【助成期間】助成契約の締結日から1年以内
【応募締切】3月15日（木）

■お問い合わせ先
西友企業コミュニケーション部社会貢献委員会事務局
TEL：03-3598-7489